

会 議 録

会議名		令和 7 年度 第 1 回 星が丘地区まちづくり会議		
事務局 (担当課)		中央区役所 中央 6 地区まちづくりセンター 電話 0 4 2 - 7 0 7 - 7 0 4 9 (直通)		
開催日時		令和 7 年 5 月 1 7 日 (土) 午後 1 時 3 0 分～午後 3 時 3 0 分		
開催場所		星が丘公民館 コミュニティ室		
出席者	委 員	1 1 人 (別紙のとおり)		
	その他	1 人 (中央区長)		
	事務局	4 人 (中央 6 地区まちづくりセンター所長ほか 2 人、地域活力推進員 1 人)		
公開の可否		☒ 可 ☐ 不可 ☐ 一部不可	傍聴者数	0 人
公開不可・一部不可 の場合は、その理由				
会議次第		1 開 会 2 区長あいさつ 3 役員の選出について 4 会長あいさつ 5 自己紹介 6 議 題 (1) まちづくり会議について (2) 星が丘地区まちづくりの課題 (3) 星が丘地区まちづくりを考える懇談会のテーマ選定について (4) 地域活性化事業交付金について (5) 自治会回覧板の D X 化事業 (地域活性化事業交付金) (6) すずかけのき再生プロジェクト (地域活性化事業交付金) (7) 中央区観光振興プログラムにおける区内風景の記録写真に係る観測地点の選定について (8) 星が丘地区ふるさとまつり・ふれあいフェスティバルについて 7 閉 会		

議 事 の 要 旨

主な内容は次のとおり。(○は委員の発言、●は事務局の発言)

1 開 会

2 区長あいさつ

公務のため途中で到着後、高野区長からあいさつ及び中央区役所職員の紹介を行った。

3 役員の選出について

星が丘地区まちづくり会議会則 6 条及び第 8 条により、会長 1 名、副会長 2 名を互選により選出し、次のとおり承認された。

- ・ 会 長 竹田幹夫（星が丘地区自治会連合会 会長）
- ・ 副会長 後藤陽子（星が丘公民館 館長）
- ・ 副会長 坂本洋三（星が丘地区社会福祉協議会 会長）

4 会長あいさつ

竹田会長あいさつ

5 自己紹介

委員自己紹介

6 議 題

（１）まちづくり会議について

事務局から、まちづくり会議について会議の趣旨と主な役割を説明した。

また、星が丘地区まちづくり会議の今後の参加方法や開催日について資料に基づき説明した。

<主な意見・質疑>

特になし

（２）星が丘地区まちづくりの課題

事務局から、星が丘地区まちづくりの課題について資料に基づき説明した。

<主な意見・質疑>

○改めて地区の課題を認識するために、星が丘地区内を歩いて周り、課題点を実際に自分の目で見える機会を設けるのはどうだろうか。例えば、通学路や地域包括支援センター、障がい者施設を見て周ったり、千代田いこいの広場等の事業が実施されていれば、事業を視察することで星が丘地区を知る機会になる。

- ⇒○同じ星が丘地区内でも、自分の地域しか知らないので、見て周るのは良いと思う。
- ⇒○1日に全てを周りきるのではなく、数回に分けて実施するのはどうか。
- ⇒○あくまでも任意出席とし、月1回、午後の1～2時間ほどで視察ができるよう予定を立ててみようと思う。

【4 販売会の実施について】

- 家庭菜園の野菜を定期的に販売することはできるか。
- ⇒○収穫時期を定めて作っているわけではないので、販売会の日に合わせて熟れるようにするのは難しい。
- 公民館を改修したことで、子ども達が公民館へよく来るようになった。公民館へ行きたいと思わせる仕掛けが必要であり、この販売会においても、例えば、毎月第1日曜日午前中に公民館の外で定期的に販売会を実施していたら、歩行者が立ち寄って自然と人が集まってくると思う。
- ⇒○野菜を販売しているNPO等に話しを持ちかけるのも面白いと思う。
- 自治体から販売会の実施について制限はかけられないのか。
- ⇒○営利目的だと難しいだろうが、バザーやフリーマーケットのような形式であれば、問題ないだろう。
- ⇒●公民館で販売会を実施するにあたり、制限があるかどうか確認する。

【5 イベント関係】

- 星が丘地区ウォークラリーの実施状況はどうなっているのか。
- ⇒○体育委員と健康づくり普及委員で実施しており、参加者は多い。
- ⇒○知らないという意見も聞くので、宣伝方法を考える必要がある。
- 昔遊び多世代交流では、担い手の確保が難しくなってきたので、来年はスポーツ推進員にも協力していただけるとありがたい。

【6 安心・安全関係について】

- 災害時用井戸の設置補助の話はどこまで進んでいるのか。
- ⇒●担当課より、希望する各自治会にヒアリングし、現地調査等確認を行う旨を伺っている。また、現地確認後、モデル事業として2か所を選定する予定とのことである。
- 資源回収で井戸設置のための資金を集めているが、資源回収の奨励金(kg単価)を上げることはできないのか。子ども会の解散が多くなり、申請する団体が減ったので予算が余っているのではないだろうか。
- ⇒●以前担当課へ確認したところ、政令指定都市の中で、相模原市は奨励金(kg単価)

の金額が上位のため、現状では引き上げることは難しいとの見解であった。

(3) 星が丘地区まちづくりを考える懇談会のテーマ選定について

事務局から、星が丘地区まちづくりを考える懇談会について、資料に基づき説明した。また、実施希望日について以下の通り補足した。

- ・担当課へ以前提出した実施希望日は他の地区と希望が重なってしまったため、実施が困難とのことである。
- ・平日を希望するならば、11月4日（火）が実施可能であるとのこと。
- ・土日祝日の日中も希望することが可能となり、その場合は希望日を3日間出して欲しいとのこと。

<主な意見・質疑>

○昨年度は「持続可能な事業・団体運営について」をテーマとし、市自治会等活動推進奨励金を引き上げて欲しいという意見が出て、市自治会連合会でも3月に奨励金引き上げの要望書を提出した。他市と比較すると、相模原市では1世帯当たり580円の奨励金に対し、横浜市は700円だった奨励金を今年度から900円に引き上げたと聞いている。

○星が丘地区まちづくりの課題でも公民館が話題に出たが、懇談会のテーマは公民館にスポットを当てて、「公民館を最大限に活用したまちづくり」といったテーマにしてはどうだろうか。

○公民館の駐車場は、離れた場所でも借りてもらえると聞いたが、公民館側が探してくれるのか。

⇒○地域が場所を探したら、市が契約する流れになっている。他の公民館を見てみると、公民館から離れた場所になり、どうしても使い勝手が悪い。

○公民館の図書室は休みが多い。例えば公民館の貸館は実施しているのに、図書室は休みで利用できない旨の話を聞くことがある。

⇒○返却ポストが設置されて便利になった。

⇒○公民館が指定管理者制度で運営されるようになれば、より柔軟に地域へ活用される施設になるのではないか。

<結果>

- ・希望日は以下の通りとなった。

①令和7年11月 8日（土）

②令和7年11月15日（土）

③令和7年11月22日（土）

- ・懇談テーマは「公民館」に焦点を当てることで決定した。

（４）地域活性化事業交付金について

事務局から、地域活性化事業交付金について資料に基づき説明した。

<主な意見・質疑>

○平成２９年度に地域活性化事業交付金を活用して、「とっさの安心カード」を作成した。今年度も高齢者を中心にこのカードの活用を検討しているので、地域活性化事業交付金の申請を考えている。

（５）自治会回覧板のＤＸ化事業（地域活性化事業交付金）

申請団体から、「自治会回覧版のＤＸ化事業」について、資料に基づき説明した。

- ・申請団体名：星が丘地区自治会ＤＸ化促進会
- ・事業名：自治会回覧板のＤＸ化
- ・事業内容：電子回覧（メールマガジンの配信）の実施及び地域情報紙やチラシを通じた電子回覧の周知

<主な意見・質疑>

特になし

<結果>

積極的採用とする。

（６）すずかけのき再生プロジェクト（地域活性化事業交付金）

申請団体から、「すずかけのき再生プロジェクト」について、資料に基づき説明した。

- ・申請団体名：すずかけのき再生プロジェクトチーム
- ・事業名：すずかけのき再生プロジェクト
- ・事業内容：星が丘公民館の改修工事に伴い伐採されたスズカケノキから、星が丘地区に還元できるような物を作ることで、星が丘地区の歴史を伝え続ける一助にするとともに、星が丘地区内の住民同士の交流や学習にも寄与する事業。
令和７年度では、スズカケノキから駒４０個、KUMINO２１０個を制作し、多世代交流会やワークショップを実施する。

<主な意見・質疑>

特になし

<結果>

積極的採用とする。

(7) 中央区観光振興プログラムにおける区内風景の記録写真に係る観測地点の選定について

事務局から、中央区観光振興プログラムにおける区内風景の記録写真に係る観測地点の選定について説明し、6月20日(金)までにアンケートの提出を依頼した。

<主な意見・質疑>

○参考資料では歩道橋から撮影しているが、高い場所から撮影してはいけないのか。

⇒●航空写真だと、どの地区も似たような写真になってしまう。人々が生活する中でどのように街並みが変わるかを感じてもらうためにも、人の目線で撮影することを考えている。

(8) 星が丘地区ふるさとまつり・ふれあいフェスティバルについて

事務局から、星が丘地区ふるさとまつり・ふれあいフェスティバルについて資料に基づき説明し、6月20日(金)までに協力員推薦書の提出を依頼した。

<主な意見・質疑>

特になし

<結果>

・運営委員会の開催日は以下の通りとなった。

第1回運営委員会： 8月2日(土) 午後1時30分～ 大会議室

第2回運営委員会： 10月4日(土) 午後1時30分～ 大会議室

7 閉 会

以 上

星が丘地区まちづくり会議委員出欠席名簿

No.	団 体 等	代表者氏名	団体での役職	出欠席
1	地区自治会連合会	竹田 幹夫◎	会長	出席
2	公民館	後藤 陽子○	館長	出席
3	地区社会福祉協議会	坂本 洋三○	会長	出席
4	地区民生委員児童委員協議会	八木 鉄雄	会長	出席
5	地区青少年健全育成協議会	若山 美代子	会長	出席
6	星が丘小学校 P T A	岡本 浩三	会長	欠席
7	青少年指導委員	高畑 由美子	地区長	出席
8	スポーツ推進委員	橋本 頼賢	副委員長	出席
9	健康づくり普及員協議会	長塚 勇一郎	委員	出席
1 0	地区老人クラブ連合会	石黒 雄彦	会長	欠席
1 1	地域包括支援センター	古川 裕美		代理出席
1 2	地区交通安全母の会	富倉 亜紀	会長	欠席
1 3	消防団第 4 分団第 4 部後援会	立山 均	会長	出席
1 4	交通安全協会星が丘支部	皆川 智明	副支部長	出席
1 5	公募	近藤 大助		欠席

※◎、○はまちづくり会議での役職（◎：会長、○：副会長）